

HORIBA

おもしろおかしくの力で
何ができるのだろう。

What is the power of Joy and Fun?

私たちHORIBAは社は「おもしろおかしく」のもと、
これまで培った「ほんまもん」の技術と多様性に満ちたチームの力で、
お客様や社会から必要とされる企業として持続的な成長をめざします。

おもしろおかしくをあらゆる生命へ
Joy and Fun for All

はかるだけじゃない、気づけば世界を動かしている。

株式会社堀場製作所

**HORIBAのビジョン、
ミッション、バリューはコチラ▶**
www.horiba.com/our-future/ja



**NISSIN
ELECTRIC** | **SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**
日新電機グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

人と技術の未来をひらく

日新電機



<https://nissin.jp>

ペロブスカイト太陽電池 普及目指す



れまでも産学官連携に注力してきた。PSCでは、GI基金事業で積水化学工業や東芝と連携した実績がある。大学の知見を産業界へ供与することで、PSCの普及を後押しする。

2026年度、産業技術総合研究所はペロブスカイト太陽電池（PSC）の研究で京都大学や物質・材料研究機構など六つの大学・研究機関と連携を開始。立命館も参画している。政府のグリーン・インベシヨン（GI）基金事業として、2030年度までに発電コストを結晶シリコン並みの1.5円/時当たり14円以下などの目標を掲げ、基盤技術の底上げを急ぐ。

日本発の太陽電池素材「ペロブスカイト」写真」は、軽量でフィルム状に加工でき、屋根や柱へ貼り付けられる次世代技術として注目が高まる一方、実用化には耐久性や、劣化メカニズムの解明が不可欠だ。立命館大学理工学部電気電子工学科の峯元高志教授は「難しい研究だが、やるしかない」と覚悟を決めた」と振り返る。

大学の知見 産業界へ

字の知見 産業界へ

立命館大学理工学部
電気電子工学科教授

峯元 高志氏

研究内容を教えてくだされい。

「社会的なニーズが大きいペロブスカイト太陽電池の研究を主軸としている。2014年頃から研究を始めた。シミュレーションを通じて、ペロブスカイト太陽電池の動作を理解したことで、性能を高める方法についても知見を得られた。そこで、まずはペロブスカイト太陽電池作りに取り組む始めた」

劣化に注目したのにはなぜですか。

「劣化が一番の課題と考えたためだ。20年頃に劣化に関する研究を始めた。ペロブスカイト太陽電池の高性能化に取り組む中で、どのような状態であれば性能が低下するかの把

劣化メカニズム解明し改善図る

握め進んだ。ただ、実際のペロブスカイト太陽電池が、どのようにに劣化しているのかを突き止めるのは難しい」――産学官連携での具体的な取り組みは、「企業が作った実用化に近いペロブスカイト太陽電池を用いて、劣化要因の解明などをを行った。具体的には屋外よりも厳しい環境下にペロブスカイト太陽電池を置いて性能の劣化を見る」「加速劣化試験」などを実施した」――連携で得られる利点や今後の目標は、「『実社会に出る技術に学生が触れられるのがよいのではないかな。太陽電池は実感が得にくい分野の一つだと思う。社会とのつながりを感じられる点で、学生にとってはためになる。今後では、劣化メカニズムを解明し改善する方法を見つけたい。寿命予測技術の確立も目指す。材料選択により寿命がどの程度になるのかを数値で示し、科学的に説明したい」

連携特集2026『京感力』

活力与えイノベ生み出す

京都は伝統的に産業界と大学との関係が良好といわれ、これに行政も加わり産学官連携の活動が促進される。地域に活力を与えるイノベーションを生み出す原動力にもなる。互いに連携し刺激しあう独自の「京感力」を発揮し、京都経済の活性化につなげていく。

が集まり、地域の未来の各トップが、京都の「デアを一本化」し、現実・学との連携関係を重視し、伝統産業やスタートアップの支援など、経済活性化に取り組む。

で重要になる
「教育」や
「都市交通イ
ンフ」など
をテーマに据
え、率直に話
し合い、行動
に移す狙い
だ。

1月に第1
回、4月に第
2回を開催し
京都の産学官
トップが集ま
り、4月に2
回目を実施し
た「京都未来
戦略会議」

フェス入居者紹介 交流生まれる

リサーチパーク
京都リサーチパーク（KRP）は年1回のイノベーションの祭典「KRPフェス2026」を7月24、25日に行った。企業や公的機関など510者が入居しサイエンスパークを構成するKRP地区（京都市下京区）の活動をPRする取り組みだ。初日に入居企業・団体20者を紹介する展示企画「テック・ミートアップ」も初開催。多様な交流が生まれた。

京都リサーチパーク

.....

CO₂は、減らすから使うへ。

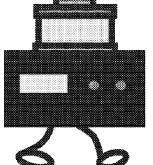
地球温暖化の原因と言われるCO₂。
島津製作所は、CO₂を吸収して生まれるバイオブラスチックや、
CO₂を閉じ込めるコンクリートの開発支援など、
様々なイノベーションで、CO₂問題の解決に貢献しています。

科学技術は、夢の味方です。

SCIENCE:
THE ALLY
OF DREAMS.
SHIMADZU

株式会社 島津製作所 Shimadzu Corporation

素材の違いに応える、プラズマ処理



25th Anniversary Since 2002

SAKIGAKE



株式会社 魁半導体
URL <https://sakigakes.co.jp>

京都府京都市下京区西七条御前田町50番地
TEL 075-204-9589 FAX 050-3488-5883



暮らしに、エネパ!

nichicon

エネルギーパフォーマンスを高める会社。

家庭を明るくすること。
家計を暗くしないこと。



ニチコン株式会社

〒604-0845 京都市中京区烏丸通御池上る TEL. 075-231-8461

ニチコン エネパ



堀場製作所社長 足立 正之氏



「AI（人工知能）・データセンター関連の需要がけん引し、マスコントローラ（MFC）を含む先端材料・半導体ワイヤードが好調です。タイミング良くMFCなどを製造する京都福知山工場（京都府福知山市）が立ち上がり、MFCで世界シェアトップにつながっている。」

半導体・製薬向けで攻勢

「AI（人工知能）・データセンター関連の需要がけん引し、マスコントローラ（MFC）を含む先端材料・半導体ワイヤードが好調です。タイミング良くMFCなどを製造する京都福知山工場（京都府福知山市）が立ち上がり、MFCで世界シェアトップにつながっている。」

連携特集2026「京感力」

成長の翼広げる新興

日本最大級イベント

4年連続京都で開催



「現在、AI（人工知能）・データセンター関連の需要がけん引し、マスコントローラ（MFC）を含む先端材料・半導体ワイヤードが好調です。タイミング良くMFCなどを製造する京都福知山工場（京都府福知山市）が立ち上がり、MFCで世界シェアトップにつながっている。」

島津製作所常務執行役員 山本 晋氏



「各事業部の製造機能を集約した製造本部を4月に新設しました。当社は技術力に強みを持つが、製造力も武器にしたいという思いがあった。最大の狙いはグループ全体の製造機能強化。経営環境の変化に対して生産・供給に迅速に対応できる体制を構築していく。ただ、簡単にできることではない。慎重に取り組み、振り返りながら効果があったと思えるようにしたい。」

グループの製造機能強化

「まずはインドの工場の立ち上げが最優先だ。それ以外の拠点でも情勢を見ながら拡張できる余地があれば拡張などしていく。」

SCREEN

人と技術をつなぎ、未来をひらく

輝け、未来。



SCREENは、いつの時代もソリューションクリエイターとして世界が抱えるさまざまな社会課題の解決に挑み、技術で文化を支え、未来をひらいていきます。

株式会社SCREENホールディングス



京都発 最強の
トータルソリューション商社へ



!Link 人と人、技術と技術を信頼で結び、
ピックリング 輝く未来を創造する

2026年、たけびしは創立100周年。



株式会社 **たけびし** TAKEBISHI 100th ANNIVERSARY

株式会社たけびし
TAKEBISHI CORPORATION

〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町 29
TEL: (075)325-2111 / FAX: (075)325-2250
<https://www.takebishi.co.jp/>

Tomorrow's solutions, today



はたらきを化学する。



三洋化成
Sanyo Chemical

三洋化成 検索 

www.sanyo-chemical.co.jp/

手携え挑む変革の時代

三洋化成

三洋化成は、バイオディーゼルの燃料(BDF)の低コスト化に向け、「ネオアルバー」に、大豆油・パーム油由来BDFに最適化した「HBF-2001」「HBF-3001」を追加した。原料油脂の脂肪酸組成と低温時の結晶生成挙動に着目、ワックス結晶の生成や凝集を抑える設計で、低温流動性の指標である目詰まり点の低下を確認した。

「HBF-2001」は大豆油由来向け、「HBF-3001」はパーム油由来向け。独自のMT(メタリアル・インフオマテックス)と統計解析・機械学習を活用し、組織横断のチームで材料設計の最適化までを効率化した。寒冷地での安定稼働と設備トラブル低減、地域原料に応じた最適提案に貢献する。

SCREENホールディングス

SCREENホールディングスは、創業150年以上の歴史を誇るメーカー。主力の半導体製造装置のほか、印刷関連機器、ディスプレイ製造装置やプリント基板関連機器などの領域で事業を展開している。強みの独自技術を生かし、半導体先端パッケージ、エネルギー(水素関連)やライフサイエンスなど、新領域にも取り組んでいる。

2025年12月には、米国・ニューヨーク州に初の海外開発拠点「ATCA (SCREEN Advanced Technology Center of America, LLC)」を設立した。顧客をはじめ、さまざまなパートナーと連携し世界トップのウェハー洗浄技術関連の研究開発を加速する。

連携特集2026「京感力」

有力企業の製品・技術

(順不同)

ロジスネクスト

4月30日に、「三菱ロジスネクスト」から社名変更した「ロジスネクスト」は、倉庫から工場、港湾まであらゆる物流シーンをカバーする物流機器業界のリーディングカンパニーだ。バッテリー式やエンジン式フォークリフト、無人搬送システムといったハードとソフトの両面で、さまざまな顧客ニーズに 대응するソリューションを提供している。

「安心・安全」「自動化・自律化」「脱炭素」をキーワードに、物流業界の慢性的な人手不足や高い労働負荷といった社会課題に対応すべく、無人フォークリフト(AGF)や無人搬送車(AGV)などの自動化・自律化製品を提供し、最前線での物流の課題に挑み続けている。

エマオス京都

エマオス京都は新たな高分子多孔体(ポリマーモリス)のエクスパート。さまざまな需要に対応する高分子多孔体を用いた開発・供給を行っている。モリスを粒子化した多孔性微粒子をこのほど市場投入した。他社製品と比べて細孔径が大きいうえ、貫通していることから、遺伝子治療に使うアデノ随伴ウイルス(AAV)などのサイズの大きなバイオ医薬品を高効率に分離できるのが特徴だ。モリスを用いた精製カラムでは高速・高性能分離を狙った新開発にも着手済み。

同社は独自技術を医療やエネルギーなど成長分野に展開すべく、京都大学化学研究所と基礎研究を行い、量産技術開発を国内企業と推進。連携の力を持続的成長に結ぶ。



イノベーションの祭典「KRPフェス」で7月24日に初開催された、KRP入居企業20社のポスター展示イベント「テック・ミートアップ」

未来を創る人を応援します。

未来を開くのは新しい試み。それをサポートするのが、あなたの身近な融資窓口、日本公庫です。

新たに事業を始める方
または、事業開始後おおむね
7年以内の方

新規開業・
スタートアップ
支援資金

長年にわたり行ってきた創業支援のノウハウを結集させ、
創業前のご相談から創業後のフォローまでを、
お客様に寄り添ってお手伝いさせていただきます。

スタートアップなど、
黒字化までに時間を要する
事業を行う方

社会的課題の解決を
目的とする事業を営む方など

ソーシャルビジネス
支援資金

資本性ローン
(挑戦支援資本強化特別貸付)



日本政策金融公庫
行こうよ！ 公庫
0120-154-505

京都創業支援センター
京都支店 / 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷餅町101 TEL: 0570-058788 (ナビダイヤル)
アーバンネット四条烏丸ビル4F
西陣支店 / 〒602-8375 京都市上京区一条通御前通西入大上之町82 TEL: 0570-061401 (ナビダイヤル)
舞鶴支店 / 〒624-0923 京都府舞鶴市宇魚屋66 TEL: 0570-061435 (ナビダイヤル)

日本公庫 検索 <https://www.jfc.go.jp/>

企業や地域の「ありたい姿」を
ともに実現します。

お客さまに寄り添いながら
持続的な成長と発展を支援いたします。



公共



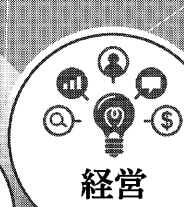
海外・貿易



人材紹介



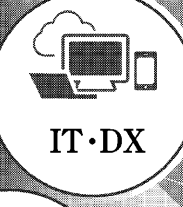
人材
マネジメント



経営



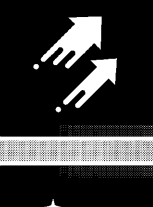
事業承継



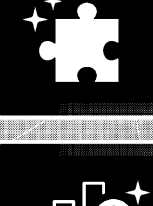
IT・DX



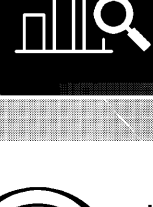
SDGs・GX



京都 FG だからこそ
「伴走支援」



幅広い課題に対応できる
「総合コンサル」



総合コンサルでありながら
「高度な専門性」



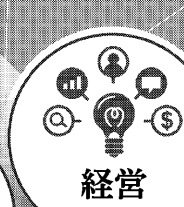
ありたい姿の
実現



人材紹介



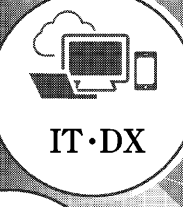
人材
マネジメント



経営



事業承継



IT・DX



SDGs・GX



京都
フィナンシャル
グループ

株式会社京都総研コンサルティング
京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地 京都銀行本店 東館5階
TEL.075-361-2377
<https://www.kyotosoken.co.jp/>



連携特集2026「京感力」

有力企業の製品・技術

(順不同)

魁半導体

プラズマ装置メーカーの魁半導体は、プラズマ処理の試作・評価等で利用可能な「Plasma Open Lab」や、プラズマ装置を購入価格の約3分の1で1年間利用できるレンタルサービスなど、装置販売のみならず、さまざまなサービスを展開する。

新技術の開発にも継続的に取り組む。ナノ粒子生成技術や超撥水処理技術など、独自の表面処理技術を次々と生み出している。

さらに、京都市芸繊維大学や大阪公立大学、東北大学、福井大学など大学との共同研究に加え、企業との連携も積極的に展開する。事業基盤を整え、多様な分野の事業展開に向け、培ってきたプラズマ技術の応用拡大を図っている。

星和電機

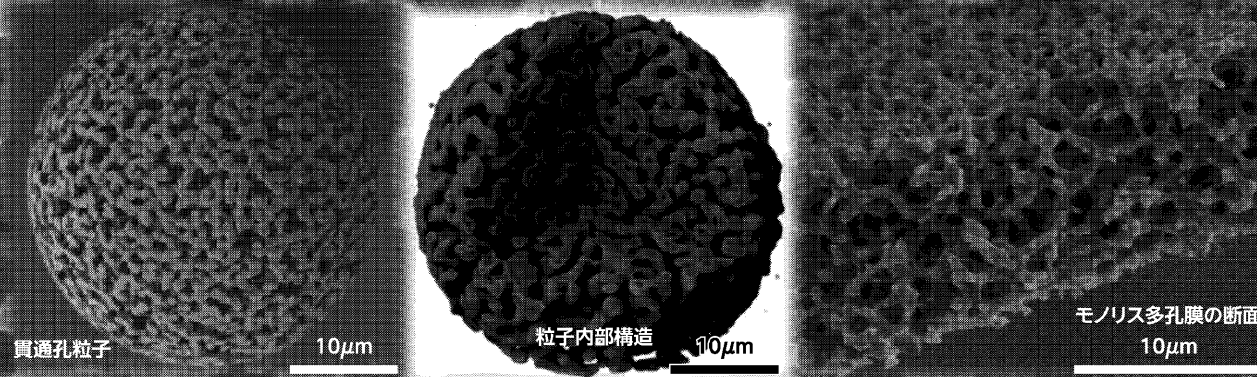
星和電機は本社・工場を京都府城陽市に構え、道路情報表示システムや道路・トンネル照明、産業用照明、ノイズ対策製品、配線保護機材などを開発、製造している。

本年度より、社会課題の解決と企業価値向上の両立を目指すサステナビリティ戦略「SEIWA SDGs 2029」を始動。「気候変

動」「労働生産人口の減少」「カーボンニュートラル」を重点社会課題とし、「モノづくり」「人・組織」「環境」の3領域で取り組みを推進する。

多機能照明やシステム製品の開発で省人化や安全対策への貢献、多様な「人財」が活躍できる環境づくり、二酸化炭素排出量の削減などに取り組み、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指している。

MONOLITH



MONOLITH (モノリス)は貫通した均一な細孔と骨格材が絡み合った共連続構造を持つ一体型の多孔材料で、エマオス京都はモノリスの粒子化、薄膜化ができる独自技術を有しています。このような技術を応用し、従来の多孔体では困難だったバイオ医薬品精製に最適なクロマトグラフィーカラムや、フロー合成リアクターなどへの応用開発を行っています。

Emaus 株式会社エマオス京都

〒615-0055 京都市右京区西院西田町26 TEL.075-323-6113 FAX.075-323-6115 <http://www.emaus-kyoto.com>



京都の伝統的な祇園祭。交差点で山鉾の進行方向を変える「辻回し」は多くの人の連携で成り立つ